

第12回新潟県柔道整復師会県下少年柔道形競技会 兼
第13回日整全国少年柔道形競技会新潟県予選会実施要項

- 1 日 時 令和5年7月30日(日)
 - (1) 受付 午前 8:00～8:50まで
 - (2) 審判・監督会議 午前 9:00
 - (3) 開 会 式 午前 9:30
柔道大会終了後に形競技会開始
 - (4) 閉 会 式 予 定 午後 1:00

- 2 会 場 謙信公武道館 大道場
上越市戸野目古新田 375
TEL 025-520-8897

- 3 趣 旨 嘉納治五郎師範は柔道稽古法を「形」と「乱取」の二種類に分類し、「形」は攻撃防禦に関しあらかじめ種々の場合を定め、理論に基づき身体の動きを規定し、その規定のごとく稽古すると教え、「乱取」とは一定の方法に拠らず、各自、勝手的手段を用いて稽古することであると教えられた。「投の形」講道館柔道創成期の時代を背景として制定された古典である。少年少女柔道は試合優先主義、勝負一辺倒から技の理合いの原点を正しく理解、体得させることが極めて重要である。柔道を通して、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。

- 4 主 催 公益社団法人 新潟県柔道整復師会

- 5 参加資格 (1)参加申込みは、一団体につき2組までとする。
(2)新潟県に在住している小学生で4年生以上。国籍、男女は問わない。
(3)全日本柔道連盟会員登録済みであること。

- 6 選手団 構 成 監督1名 選手2名

- 7 競技種目 投の形(手技・腰技・足技のみ)計9本

- 8 競技方法 (1)「講道館柔道形競技規定」により行う。
(2)競技順は、主催者が抽選を行う。
(3)不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。

- 9 表 彰 (1)優勝・準優勝・第三位を表彰する。
(2)出場チーム全員に参加賞を授与する。

- 10 文部科学大臣杯争奪第13回日整全国少年柔道形競技会への出場

(対象者) 優勝チーム
(日 程) 令和5年11月19日(日)
(場 所) 講道館

- 11 申 込 み (1)申込みは所定の書類にて新潟県柔道整復師会に申し込むこと。
(2)申込み締切日は、令和5年6月28日(水)必着とする。
- 12 そ の 他 (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
(2)負傷については、応急手当はするが、事後の責任は持たない。
(3)柔道衣、ゼッケンは国際柔道連盟試合審判規定に基づいたものを着用すること。
(4)下足ロッカーは使用せず、下足袋を持参し各自で保管すること。
(5)各チームで出たゴミは責任をもってお持ち帰りください。
(6)新型コロナウイルス感染症対策については、全柔連発「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針 (Version 7)」に準じて行う。